

Sagres

について



サグレス

ローマ人による占領時代を起源とするサグレス (Sagres) が重要視されるようになったのは15世紀になってからです。

エンリケ航海王子が大西洋への航海や、ギニア海岸まで及びアフリカ発見の航海を始めた頃にしばしば立ち寄ったことから、この絵のように美しい漁港は大航海と永遠に結びつきを持つようになりました。

大洋に向かって指のように突き出した巨岩、ポント・デ・サグレス (Ponta de Sagres) には、世界の歴史の一部となった場所の過去、ヴィラの思い出、防御用の砦をしのばせる建物があります。

近くにはヨーロッパ大陸の最西端の1つ (ロカ岬 (Cabo da Roca) に次いで) として、海と空との広大な水平線を臨むサン・ヴィンセント岬 (Cabo de S. Vicente) があります。ローマ人はここを神聖な場所としてプロモントリウム・サクラム (Promontorium Sacrum) と名づけました。